



やまだ ひで お
山田日出夫 議員

町民が望む行政は
いつも宿題ですね

問 菊池町政4期の成果と課題は

町長 概ね公約は達成、課題も残した

町政の執行において 重視した主な点

問 町長はやり抜く力が強い方だが町政の執行で特に重視した点は。

町長 就任以来次の5点を柱に掲げてきた。住民主役の「住民自治の推進」、町が自立する「財政健全化」、農業・商工業を支える「産業振興」、教育の町づくりの「教育と子育て環境整備」だ。そして、安心して暮らせる「保健福祉の充実」であった。

問 広聴にて事業成案を議会より早く他に説明するのは議会軽視では。町長 議会開催前に成案を提示し本会議で審議、

議決いただいている。

特に苦勞したこと その解決策

問 執行で特に苦勞されたことやその解決策は。

町長 町長の給与減額、副町長非配置、職員給与削減の財政健全化があった。町民参加の仕組みづくり、こども園、スポーツセンター、消防庁舎、光ファイバ網整備などは印象深い。

事業の成果・課題 4期を通じた達成度

問 主な事業の成果と課題はなにか。4期の公約達成度は。

町長 公約は概ね達成した。重視した5点では、「まちづくり住民参加条例」などの制定、借金の方債を減らした財政健全化、農業基盤整備、新規就農者対策、店舗出店・改修、コロナ禍対策支援などの産業振興をしてきた。

こども園、スポーツセンター、消防庁舎などの建設、小中高校への各種支援。保健福祉では静寿園などの福祉施設支援、高齢者ハイヤー運賃補助、各種医療費助成、コロナ対策なども継続中だ。

一方課題もあり今後の静寿園支援や移住定住の住宅施策、老朽化した公共施設、インフラの維持整備、高齢者福祉対策などが山積だ。

問 達成度は自身の評価、町民アンケートなどで評価や意見を聞けばま

さしく町民主役のまちづくりになるのでは。町長 大変な労力が必要で町総合計画十年ごとの意見把握もある。町長の評価は歴史が行いその時期がもう来ている。

問 長年の努力は評価したい。反面各事業をリンクし内外に訴える移住定住策や「終の棲家の町づくり」の事業の総合化はどうか。町長 何度か同じ質問されているが、各部署で事業を推進すれば総合の成果はあがる。

現状で未決の課題

問 現状で手を着けていない課題はなにか。

町長 主なものでは、町ぐるみでの商店街振興策、住民投票条例の制定、図書館の建設がある。

他に高校生までの医療費無料化、大学進学無償奨学金の創設などがある。新しい時代の課題も山積している。政策の機動的かつ柔軟な展開が必要だ。

問 今後の事業展開は将来を見据え多機能性と費用対効果を重視すべきと考えるが認識は。町長 例えれば山田議員が主張する「多機能な図書館」などの考えは、今後の町政で検討されるべき課題と考える。



着々と工事が進む消防庁舎



山田議員の一般質問を視聴できます